



市民の生涯学習の拠点施設として、市民の自由で活発な活動の場を提供します。

開館記念イベントスケジュール

当面のイベントについてご案内します。  
※印は事前申し込みが必要な場合があります。詳しくは広報あづみの115号(12月15日発行)をご覧ください。

1月30日(日)

- 施設見学会(※)  
豊文化課交流学習センター係  
(TEL62・3090 FAX62・3525)

2月11日(金・祝)

- 熊井明子講演会&熊井啓監督作品「愛する」上映会(※)
- 安曇野環境市民ネットワークフォーラム展示(詳細右記)

2月12日(土)

- 熊井啓監督作品「忍ぶ川」上映会(※)
- 安曇野環境市民ネットワークフォーラム発表会(詳細右記)

2月13日(日)

- 自然文化講演会「養老孟司講演会：虫眼鏡から見る地球の温暖化」(※)
- 安曇野環境市民ネットワークフォーラム展示(詳細右記)

2月15日(火)~3月11日(金)

- 豊科交流学習センター開館記念企画展「安曇野ゆかりの芸術家」(観覧無料)

豊科交流学習センター「きぼう」  
(TEL71・4033 FAX73・1802)

新着のイベント

安曇野環境市民ネットワーク  
・フォーラム2011  
~環境学習プログラムの推進に向けて~

一昨年9月に設立された「安曇野環境市民ネットワーク」では、環境にかかわる人や情報の交流を進めています。本年のフォーラムは、環境行動計画の重点プロジェクトのひとつである「環境について教え学び、取り組む仕組みづくり」をテーマに開催します。参加料は無料。事前申し込みは不要です。お気軽にご来場ください。

【発表】

2月12日(土)

第1部  
環境学習事例・プログラムの発表  
9:30~11:30

市内小中学校などで実践されている環境学習事例、登録団体による環境学習プログラムの紹介を行います。

第2部  
生物多様性意見交換会  
16:00~17:30

県の「生物多様性長野県戦略」(仮称)の策定に向け、事例発表や県担当者との意見交換会を行います。

【展示】

2月11日(金・祝) 正午~17:00

2月12日(土) 9:00~17:00

2月13日(日) 9:00~16:00

市内小学校や登録団体の環境学習にかかわるパネルなどを展示します。

■主催 安曇野市、安曇野環境市民ネットワーク

豊高総合支所内生活環境課  
環境基本計画推進係  
(TEL82・3131 FAX82・6622)

多目的交流ホール・学習室の予約

- 受付時間 9:00~21:30(休館日を除く)
- 申込方法  
豊科交流学習センター「きぼう」2階事務室の受付カウンターで直接お申し込みください。電話でのお申し込みはできませんのでご注意ください。
- 申込期間  
多目的交流ホール/使用する日の属する月から起算して6カ月前の月の初日から使用する日の3日前まで。多目的ホールとあわせて学習室を使用する場合も同様です。  
学習室/使用する日の前月の初日から使用する日の3日前まで。
- 施設使用料  
右表のとおり。また下記の場合は、使用料が加算されます。①入場料を徴収する場合、②使用時間を超過した場合、③物販・広告宣伝等で使用する場合。

※催物の準備等のために多目的交流ホールを使用する場合、使用料が割引(50%)されることがあります。

●施設使用料

区分	使用料			
	9時~12時	13時~17時	18時~21時30分	9時~21時30分
多目的交流ホール	3,100円	4,900円	5,400円	12,700円
多目的交流ホール(展示室として使用する場合)	1日につき4,600円			
学習室1	800円	1,000円	900円	3,100円
学習室2~6	400円	500円	450円	1,550円

●付属設備(有料)

舞台設備、音響設備、ピアノ、展示ケースなど各種の付属設備・備品を備えています。使用料などの詳細は「きぼう」内受付窓口(TEL71・4033 FAX73・1802)にお問い合わせください。

トピックス

故・熊井啓監督の  
功績を未来へ。

豊科町出身で、名誉市民の熊井啓監督の業績を顕彰するため、熊井啓記念館を開館します。

熊井監督は、1930(昭和5年)、豊科吉野地区に生まれました。1964(昭和39)年に監督デビュー。以降、「社会派」の映画監督の巨匠として、国際的にも高い評価を得ています。生前、熊井監督は故郷について、「都会の気ぜわしい生活に耐えきれなくなったとき、あるいは創作に行き詰まったとき、常に思い起こすのは、故郷の清冽な山河であり、私を今日まで温かく見守ってくれた方々の姿です」と語っています。時を超え、熊井監督が故郷に帰ってきます。



熊井監督の妻・エッセイスト  
熊井 明子さん

熊井啓が生前に言っていた自分の魂が帰るところができてうれしいです。安曇野で生まれた少年が、夢を育てていったということを、子どもたちに知ってほしいと思います。そして、これを機会に熊井の作品を観ていただけたらうれしいです。